



# さくらんぼぐみだより

令和5年7月27日

社会福祉法人まほろば 湊こども園

梅雨が明けていよいよ夏本番！キラキラと太陽が照り続け暑い日が続いていますが、暑さに負けず元気いっぱいさくらんぼぐみの子どもたち。つかまり立ちやハイハイをして自分でいきたいところに行こうとする姿が見られるようになってきました。お部屋においている滑り台やクッション素材の階段で全身を使い、楽しんでいきます。

ホールに行くとお部屋より広い場所が嬉しいようで歩き回っています。運動遊びの中でトンネルをくぐったり、鉄棒にぶら下がろうとしてみたり、手足の力を使って思う存分楽しんでいきます。子どもたち同士がトンネルの入り口から顔を覗き合い、ばあ～！と笑い合ったり、おいでと呼んだりする姿はとてかわいらしく、ほっこりする瞬間です。

これからも子どもたちそれぞれの発達に合った運動遊びをたくさん取り入れ楽しんで体づくりをしていきたいと思えます。

6月27日より水遊びや沐浴が始まりました。沐浴ではお湯の中に入るととても気持ちよさそうにニコニコした笑顔を見せてくれています。また、蛇口からでるお湯を触ったり、お湯が溜まるとちゃぷちゃぷと音を楽しんだりしています。子どもたちとコミュニケーションを取りながら「気持ちいい」と感じたり心地良さを知ってもらえればと思っています。

また、寒天や水風船、氷などで遊びました。寒天遊びではたくさん触ったり、ツンツンとしたり、握りしめたりしていました。だれも嫌がることなく身体中寒天まみれになって楽しみ笑顔がたくさん見せてくれました。氷遊びではタライの中に入れて氷を混ぜたり、氷を持ち、落として転がるとまた持ってをくり返したり、気持ちよさそうにしていました。

これからもさまざまな夏の遊びを取り入れ、心地よさを感じられるような遊びをしていきたいと思えます。

